

# 気候変動にも 負けない 地域づくりを めざして



世界中で人々の暮らしや食料生産に気候変動が大きな影響を及ぼしているが、ベトナムも例外ではない。今年は100年のうちで最も深刻な塩害と干ばつに見舞われ、稲作を中心とする農業が大きな被害を受けている他、農業用水のみならず、飲料用水も不足し、貧困世帯や小規模農家の暮らしが脅かされている。こうした中で、地域の自然資源を活かしながら、環境に配慮した農業

を実践し、村人が協力して環境や経済の課題に取り組んでいく必要がある。ベトナム北部山岳地域および南部メコンデルタで Seed to Table が取り組んでいる地域づくりの事例を紹介しながら、今後の農村での暮らしや人々の協働のあり方について皆さんと考えたい。

**講師：伊能 まゆ 氏** (NPO Seed to table 代表)

**日時：**  
5月24日(火)13:10～14:40

**会場：**  
7号館2階クリスタルホール

**司会：**  
**岩井 美佐紀 先生**  
(アジア言語学科教授)

※ 事前申し込み不要

## 講師略歴



1997年に明治大学文学部を卒業後、ベトナム国家大学・ベトナム研究文化交流センターに留学。2000年に一橋大学大学院に入学し、ベトナム北部山岳地域の共有林の管理をテーマにフィールドワークを行い、修士論文を提出。2003年より2009年まで日本国際ボランティアセンター(JVC)にて住民参加型農村開発・自然資源管理の事業担当および現地事務所代表を務めた。2009年にSeed to Tableを設立。

Seed to Table ~ひと・しぜん・くらしつながる~